

不安なことや悩みごとを食べてくれる、ドイツ生まれの大人気お守りぬいぐるみ  
関連商品が2016年3月より続々発売  
**ウォーリーイーター (WORRY EATERS) 日本初上陸!**  
～お子様のひとり寝のサポートも～

株式会社セガトイズ(本社:東京都台東区、代表取締役社長:佐々木章人)は、ドイツ発のぬいぐるみで数々の欧米のトイアワードを受賞している「ウォーリーイーター(WORRY EATERS)」のライセンスを取得いたしました。2016年3月より順次、各メーカーよりライセンス商品を発売いたします。

■「ウォーリーイーター(WORRY EATERS)」とは

「ウォーリーイーター」は、欧米を中心に、子どもを持つお母さんに絶大な人気を誇るドイツ生まれのぬいぐるみで、ドイツでの販売数は2012年～2015年間で250万個を超えています。

また、2013年および2014年の「TOY SHOP UK Best Soft Toy」をはじめ、「2015年 MOM'S CHOICE AWARDS USA」、「2015年 The National Parenting Center Seal Of Approval USA」など、数々の権威ある賞を受賞しています。

「ウォーリーイーター」はその名のとおり「Worry(悩みごと)を Eaters(食べるものたち)」で、特徴は口がチャックになっていること。欧米では子どもたちが夜寝る前に、不安なことや悩みごとを紙に書いてその口の中に入れ、「ウォーリーイーター」に食べてもらう“お守りぬいぐるみ”として使用されております。

また、その不安や悩みが書かれた紙を、お父さんやお母さんがこっそり見ることで、心配ごとを解消するヒントや手助けにさせていただくためのコミュニケーションツールの要素もあります。

近年、日本でも欧米志向のご家庭が増え、“未就学児のひとり寝”への関心が集まってきています。

これまでの日本では就学後も両親と一緒に寝る子どもが多く、ひとり寝のサポート製品はほとんどありませんでしたが、多様化するライフスタイルにあわせ、この“お守りぬいぐるみ”「ウォーリーイーター」がその一助となると考えております。



## 【ウォーリーイーター商品紹介】

### 《ぬいぐるみ》

子どもたちが夜寝る前に、不安なことや悩みごとを紙に書いてその口の中に入れ、「ウォーリーイーター」に食べてもらう“お守りぬいぐるみ”。その不安や悩みが書かれた紙を、ご両親がこっそり見ることで、心配ごとを解消するヒントや手助けにさせていただくためのコミュニケーションツールです。



SAGGO  
サゴ



SGHNUCCI  
シュノリ



FLINT  
フリント



FLAMM  
フラム



BETTI  
ベティ



BILL  
ビル



ENNO  
エノ



POLCI  
ポーリー

L サイズ 8 種 各 3,800 円(税別) / M サイズ 4 種各 2,800 円(税別)

【発売日】 3 月 18 日発売予定

【発売元】 株式会社セガトイズ

【販売元】 株式会社セキグチ

【問合せ】 セキグチお客様サービスセンター 電話:0120-041903

### 《ランチグッズ》



ランチボックス(中子付)  
1,400 円(税別)



ランチボックス二段(仕切付)  
1,500 円(税別)



箸セット 19.5cm  
680 円(税別)

【発売日】 3 月下旬発売予定

【発売元】 株式会社オーエスケー

【問合せ】 オーエスケーお客様相談室 電話:06-6797-3546

### <ウォーリーイーター推薦者>

子どもの自立には4、5歳からの「ひとり寝」が重要です。

ウォーリーイーターは「ひとり寝」する子を励ます最適な商品です。



教育学博士 篠田 有子氏

東京大学教育学部卒。  
過去に、日本女子大学家政学部児童学科講師、  
日立家庭教育研究所教育研究委員、  
東京都武蔵野市教育委員会委員長を務める。  
日本とアメリカで3児の子育て経験をもつ。  
著書に「母と子のアメリカー幼児教育の未来をさぐる」(中公新書)  
「子どもの将来は『寝室』で決まる」(光文社新書)など。

欧米では、子どもは生後すぐにひとり別室に寝かされますが、日本では乳幼児の9割以上が親と一緒に同室に寝ています。添い寝は、肌の温もりを通してたっぷりと親子の愛情が伝わります。感性がもっとも発達する乳幼児期に親との添い寝で脳の奥深く刻まれた愛と信頼の記憶は、その後の子どもの健全な成長を約束します。

しかし、添い寝がいつまでも続くと、子どもは甘えが抑制できず自己中心でわがままな子になりがちで、自立心の育ちの遅れが心配です。母子密着とか父性不在と言われる親子関係になると、社会人として必要な規範意識や責任感が育ちにくいのです。

知性が発達し始め、自我の形成が進む、4、5歳以降、小学校低学年あたりでひとり寝をスタートさせましょう。子どもは親から離れて別の部屋に寝ることによって、自分の居場所(テリトリー)が確立され、1人の人間として精神的にも自立していきます。

思い切ってひとり寝にすると驚くほどしっかりと、依存心が消えて自分のことは自分でする責任感や人を気遣う心や自制心などの社会性が育ちます。

ドイツ生まれのお守りぬいぐるみ「ウォーリーイーター」は、親がそばにいない寂しさを埋めてくれたり、安らぎと心の落ち着きを与えてくれる、ひとり寝するお子さんの力強いサポーターとなるでしょう。

また、お子さんが昼間親に言えなかった心配ごとやお願いごとなど何でも紙に書いて「ウォーリーイーター」の口に入れてもらいましょう。そっと紙を見てお子さんの気持ちを知った親がそれとなく手助けもできる、親子にとって素敵なお守りぬいぐるみです。

### ■ウォーリーイーター日本公式サイト

<http://worryeaters.jp>

### ■ウォーリーイーター関連動画

<https://www.youtube.com/watch?v=7K4umiLTSg8>

### 【株式会社セガトイズ 会社概要】

■会社名：株式会社セガトイズ(英文:SEGA TOYS CO., LTD.)

■会社 URL: <http://www.segatoys.co.jp/>

### 《セガトイズお客様相談センター》

TEL 0570-057-080 (ナビダイヤル) 電話受付時間:月~金 10:00~17:00 (除く祝日)